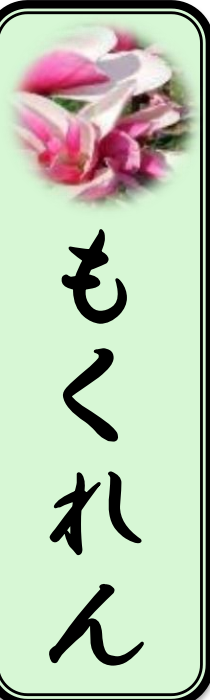


北部方面総監に儀しよう

6月6日(火)連隊は、北部方面総監の第11旅団初度視察受察に際し、儀しよう隊長の坂本3尉(本管中)以下28名が名誉ある儀しよう任務を付与され一糸乱れぬ儀しようにより末吉総監をお迎えして、旅団の旗本連隊としての役割を果たした。



北部方面総監巡閲



発行
第18普通科連隊
広報室
ホームページ
http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/11d/garrison_hp/18/18.html



連隊長統率方針
「所命必遂」

正確迅速な射撃を練成

6月5日(月)から6月7日(水)までの間北海道大演習場において令和5年度第一次連隊本訓練は、貴重な基盤を活用した数少ない射撃機会であったことから、隊員一人ひとりが真剣に訓練に臨み、所望の訓練成果を収めた。また、7日の重迫撃砲射撃においては、札幌市自衛隊家族会の方々をお招きし、その訓練状況を公開した。参加した家族会の方々は、「間近で見る実弾射撃に圧倒された。」「普段見ることのできない訓練風景を見られて良かった。」など数々の感想をいただいた。



81mm迫撃砲 L-16



120mm迫撃砲 RT



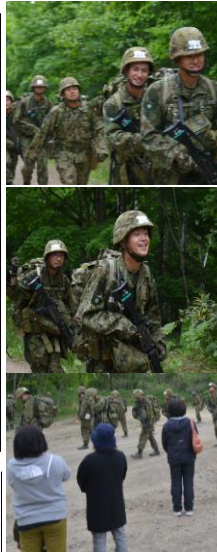
射撃の説明を受ける家族会の皆様



弾着を観測する家族会

我が子の成長を実感 25km徒步行進

新隊員教育隊は、6月2日(金)北海道大演習場西岡地区において25km徒步行進訓練を実施した。高低差の激しい行進経路であったが、同期21名はお互いに励まし合い、困難を乗り越え、一人の脱落者もなく全員が完歩した。また、ご家族に対し本訓練を公開して、我が子が真剣な面持ちで訓練に臨む姿を見学していただいた参加したご家族の方々からは、「我が子の成長を実感できた」等の感想をいただいた。



旅団レンジャー山地総合

連隊が担任・実施中の旅団レンジャーは、6月1日(木)から2日(金)までの間、名寄市見晴山において山地総合訓練を実施し、断崖絶壁をロープや金具の各種器材を使用して登降できる技術を習得させた。6月中旬以降は、いよいよ行動訓練に移行するが、連隊は引き続き陸上自衛隊で最も過酷とされるレンジャー教育を最後まで気を抜くことなく万全な安全管理で、あらゆる困難を克服できる精強なレンジャー隊員を育成していく。



断崖絶壁の高所から懸垂下降

地域住民と防災訓練

第一普通科中隊は、6月10日(土)泊村において実施された「泊村防災訓練」に14名が参加した。連隊は、近年頻発する各種災害に迅速かつ的確に対応すべく、愚直に災害対処能力の向上を図るとともに、引き続き各種防災訓練に積極的に参加して、関係自治体及び機関との更なる信頼関係を醸成し、連携の強化を図っていく。



人命救助システムの展示・説明

隊員コーナー

きらめく女性隊員



氏名: ^{あまがみ} 簡子
所属: 本部管理中隊
通信小隊
階級: 2等陸曹
出身: 長野県中野市
性格: 素直・慎重
趣味: テレビ鑑賞
特技: クロカンスキー
目標: 幸せになる♡



旅団創立記念 旅衛隊長